

秋山立花

秋山は父方の姓。

立花は母方の姓。

立花家は母と叔母の姉妹だったため、

立花姓を継ぐ人間がいなかった。

だからせめて、屋号として立花の名を残したい。

その思いで秋山立花と名付けた。

人はだれでも父と母の血を継いでいる。

その血の中には

先史の時代から続く人々の営みが、

連綿と続いてきた人類の歴史がつまっている。

そのことに思いを馳せれば、

なんと先祖のありがたいことか。

我々ひとりひとりは

歴史という海原に人類という船を浮かべ、

その船首に陣取って、

まだ見ぬ海を目指す者である。

これまでの航路には

猛々しい大波が襲ってきた事も、

風雨が激しく一寸先も見えなくなった事もあった。

そんな人類の航路を全部受け止めて、

波穏やかで水面輝ける海に向かい舵をきる。

そんな事務所でありたい。